

3年生 探究活動

3年生はこれまでの研究の成果を発表するときです。1年生で研究の基礎を学び、2年生で本格的な実験を行いデータを集めます。3年生はそのまとめの時期になります。まず、7月にグループ課題研究成果発表会が行われます。さらに9月に論文集を作り集大成とします。

グループ課題研究成果発表

グループ課題研究 テーマ一覧 (14研究)

1 ナットウキナーゼの防カビ作用	8 良く飛ぶ竹とんぼについて
2 効率の良い水力発電	9 ビタミンCの含有量の変化
3 カプトムシの腸内細菌Ⅲ	10 野菜と果物の糖度の変化
4 ブルーベリージャムの色調調整	11 山梨県のさらなる観光の活性化
5 液体の跳ね返りにおける密度と極性の関係	12 いじめと自己との距離感～いじめる自分の可能性を測る～
6 紙の挙動について	13 夜行列車復活が脱炭素社会構築に資する可能性
7 ドミノが速く倒れる条件	

3年生グループ課題研究成果発表会には毎年多くの方が参加してくれます。

来校者・発表者の意見、感想

・生徒達が主体的に課題発見と解決に取り組む姿が素敵でした。これからの人生、一生勉強の練習になっていると思います。これからも継続していきましょう。（来校者）

・研究の動機は些細なことでもそこから研究にまで発展できることがあるとわかり興味深かった。また、研究を口頭発表することははきはきとしゃべるだけでなく自分自身も自分の研究を理解した上で自信をもって発表することも重要だとわかった。（在校生）

・プレゼンをするときにどうどうをとするというそれだけのことが最も大事だということに改めて気づいた。また研究の中で、ひとつの研究で分かったことをまた研究するという連鎖的に行うのが重要。（在校生）

・不思議に思ったことを突き進めて行けば新たな発見に繋がることが知れた。また、相手に分かりやすく伝えるためには細かいことも省かずに言うことが大切だということもわかった。今回の発表で最後になってしまうが大学生になっても研究をしていきたいと感じた。（発表者）

